

TAKAMATSU

TAKAMATSU CITY PROMOTION VISION BOOK



高松市 シティプロモーション推進ビジョン
TAKAMATSU CITY PROMOTION VISION

INTRODUCTION

高松は、自然と都市機能が調和した、海園・田園都市。

その魅力をさらにみがくことで、第7次高松市総合計画の目指すべき都市像「人がつどい 未来に躍動する 世界都市・高松」の実現を目指しています。

高松で暮らす人、高松を訪れる人が、Well-being^{※1} な心地よさを感じ、関わるすべての人に選ばれるまちとなるために。

まずは、高松に住んでいる人に愛着を持ってもらいたい。

高松の魅力を、国内外の人に広く知ってもらいたい。

そして、たくさんの人に訪れてもらい、魅力に触れ、このまちでしあわせな時間をすごしてもらいたい。

高松に関わる人みんなが一丸となって、戦略的なシティプロモーションを進めていく。

そのために高松市は、2025年にこの高松市シティプロモーション推進ビジョンを策定しました。

この冊子は、ビジョンの成り立ちを理解し、活用していくための"トリセツ"として、みなさんに読んでほしいと考えて作成しました。

この新しいビジョンの設定期間は、2031年度までとなっています。

※1 心身ともに満たされた状態を表す概念



峰山公園展望台からの景色



てくてく
K カツカツ
M まったり
チリンチリン

南新町商店街の風景

^Tとにかく
^Kきょうも
^Mみんな
^Tたのしそう



まちの魅力は、豊かな自然や、観光名所だけじゃない。
大切なのは、そのまちの「人」だと思うのです。だから高松は、
「人」が主役になれるまちを目指します。だれもが参加した
くなるようなやり方で。そうやってつくられる高松は、
たのしくて活気あふれるまちになる。うまくいかないこと
があっても、前を向けない日があっても、高松が、とにかく
たのしいまちでいること。それが、みんなのしあわせな毎日
につながっていると思うから。



高松市のシティプロモーションにおける基本的考え方

高松に住む人だけでなく、関係人口、交流人口に加え、高松に関わる企業や団体など“**高松人(たかまつびと)**”がつながって、輪が広がっていき、通じ合っていく。それが大事であるという哲学がこの新しいシティプロモーションの根底に流れています。

「たのしそうな
声たちが
森の中に
つまれる」



↑ 高松人は
↑ ところで
↑ みんな
↑ つながっている

屋島山上のカフェ

高松が、これから50年、100年先も、たのしく活気あふれるまちであり続けるために。持続可能で社会価値の高い都市「高松」のあり方を、みんなで考えて、みんなで活動していく。そうすることで、「人がつどい 未来に躍動する 世界都市・高松」は、すべての高松人が誇れる場所になる。



↑ たくさんの
↓ きれいな
↑ 未発見が
↓ たまらない

TAKAMATSU のビジョンはあなたの中に

高松人一人ひとりが

それぞれのメッセージを持つこと、

それが高松市が掲げるビジョンの考え方です。

人が主役になれるまちを目指す高松。

私たち一人ひとりが、主体的に思いをめぐらし、

固有のビジョンを持つためのしかけが、「TKMT」です。

これから高松と出会う人への発信はどうあるべきか。

高松での多様な暮らしはどう伝えていくべきか。

行事やコミュニティの活動では、どんな呼びかけを行うのか。

考えるたびに、まちは活性化していくと思うのです。

あなたの TKMT は、何ですか？

TKMT

TKMT を使ってメッセージを考える。いや、いきなり

そんなこと言われても。わかります。でも、いいんです。

文章になってなくても、無理やりでも。T と K と M と T

からはじまっていれば。高松を意味する TKMT で、

好きなことを自由に表現してみてください。

^T とにかく、

^K 考えてみてください。

^M まずは、

^T たのしんでみてください。

T K M T ... ほら、TKMT になってるでしょ？



屋島寺



「高松は
気ままに
めぐるのに
ちょうどいい

↑とおくに
↑きらめく
↑みどり豊かな
↑ちいさい島々







県庁裏のセルフうどん店



「つるりと一杯
K気づけば
Mまた
「食べている

TKMT

#01

TKMTを、あらゆる高松人の手で
ブランドにしていこう。

どうすれば、高松人の高松人による高松人のための施策がつかれるか。
「市が市民に向けて行う一方通行な取り組み」
そういった堅苦しいものにならないために。



- ☑ 「高松人による発信」「事業者との連携」
「メディアとの連携」を軸に据えよう。
- ☑ あらゆる人が参加できる、
たのしくてワクワクするフレームにしよう。
- ☑ 古くならないものを目指そう。
時期に応じてアップデートが可能な形にしよう。

高松太郎
TARO TAKAMATSU

東京って
釜揚げうどんないんね
もしかして
たらいをもっとらんの？

instagram:@takam

TKMT

高松人なら、
だれでも名刺が持てる。

それぞれの TKMT フレーズを入力し、
自分だけの「TKMT 名刺」をデザインできます。
高松人のみなさんが自由に活用できるアプリケーションです。

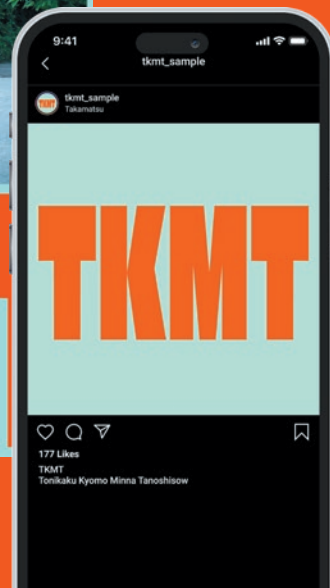
事業者の方や
地域コミュニティのみなさんに。

自由に活用できるステッカーセットを用意。
それぞれお気に入りの場所に貼って、TKMT を広めよう。



一緒に発信しよう！
みなさんのTKMTを
街に増やしたい。

高松人のみなさんが思う高松の魅力を
TKMTのフレームで表現して、
ポスターやSNSで
発信できる方法を検討します。
例えば、高松について考えるワークショップに。
研究、教育の現場や、
地域コミュニティでの活用を考えていきます。



オリジナルの
アパレルやグッズ、
事業を展開しよう！

TKMTは、市の発信以外にも、
高松人が自由に使える仕組みを
用意しています。
独自のTKMTメッセージを込めて、
オリジナルの商品をつくったり、
みなさんのコミュニティの中で活用したり。
使い方は自由自在です。



メディアのみなさん、 TKMT でコンテンツを 企画してみませんか？

TKMTは、みんなでたのしく高松を語るためのフレームです。
これまでの高松や高松人の紹介を、TKMTでやってみたり。
ラジオやテレビ、新聞や雑誌のコーナーに、
みんなのTKMTフレーズを募集したり。



他にも高松人のみなさんと進めていきたい新しい取り組みがたくさんあります。

音楽に関する豊富な地域資源を生かしたシティプロモーション

メディアを活用したシティプロモーション

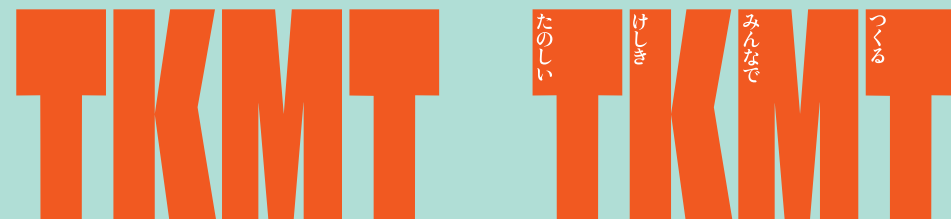
市民参加型のイベントの実施 など

そして、これらすべての市の取り組みは、この TKMT のフレームのもとで、
シティプロモーションの活動に通じていきます。

TKMT のフレームのもとで生まれるすべてのことが、
高松のシティプロモーションになるのです。



高松市が公式に使うロゴマーク



高松人のみなさんに幅広く利用いただくために、ロゴマークはバリエーションを用意しました。
TKMT のメッセージ部分は、オリジナルの表現に変えて利用することができます。

COLOR GUIDELINE

TKMT 標準カラーとして 6 色を推奨します。
基本カラー 2 色、サブカラー 4 色の構成です。

MAIN COLOR

躍動する情熱、優しさと笑顔をかけ合わせたオレンジ

C0 M80 Y100 K0
R240 G85 B0

MAIN COLOR

瀬戸内海、山と田園をかけ合わせた水色

C30 M0 Y18 K0
R190 G230 B220

SUB COLOR

躍動する情熱を表す赤色

C0 M100 Y85 K0
R230 G0 B0

SUB COLOR

優しさと笑顔を表す黄色

C0 M30 Y100 K0
R250 G190 B0

SUB COLOR

瀬戸内海を表す青色

C100 M65 Y0 K0
R0 G90 B160

SUB COLOR

山と田園を表す緑色

C80 M0 Y100 K30
R0 G140 B50

TKMT FONT

TKMT のロゴにあわせたオリジナルフォントを用意しています。

下記 URL または QR コードから専用サイトにアクセス。

運用ルールについても専用サイトで説明していきます。



<https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kurashi/shinotorikumi/citypromotion/logo/tkmt.html>

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
0123456789@+ -=_&%¥()#!?



たどり着いた
隠れ家で
見つけた本に
時を忘れる



「たまり場の
心地よさを
守るのは
店主の手仕事

商店街の喫茶店





屋島山上交流拠点施設「やしまーる」

#02

高松市の「今」と「これから」

シティプロモーションビジョンを考えるにあたって
高松市の「今」と「これから」についてまとめました。

高松を
取り巻く環境

これまでの
市の取り組み

高松の
「今」について
聞いてみた

高松の
「これから」について
考えてみた

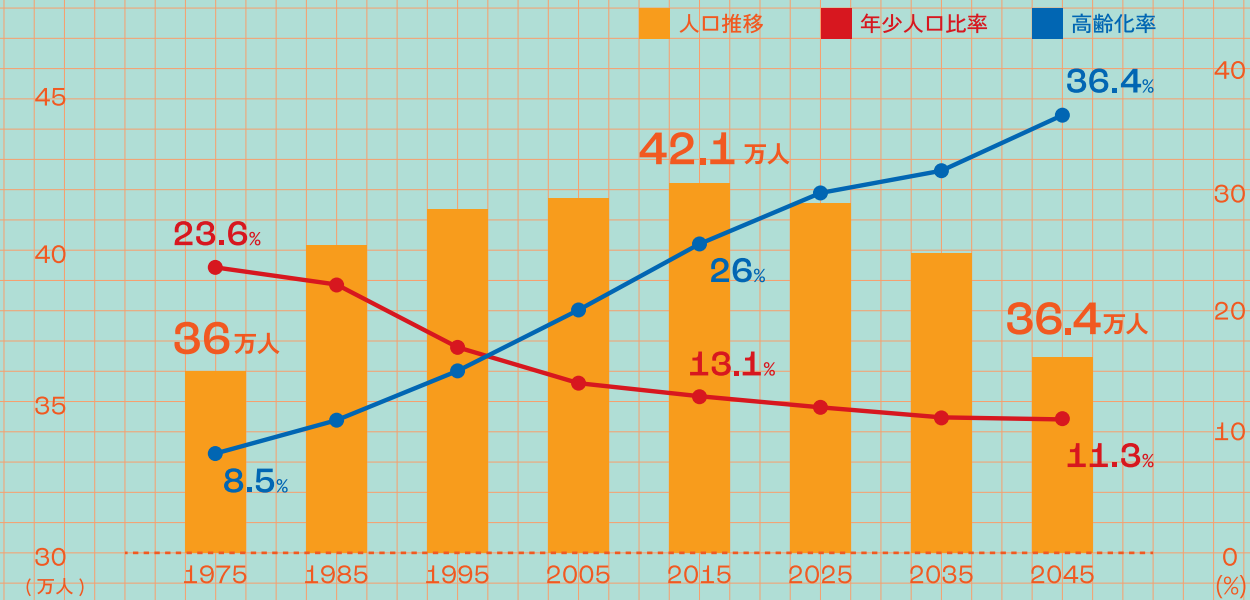


高松を取り巻く環境

POINT 1

人口減少、少子超高齢化の進展

これは、2020年の国勢調査結果などを基準とした将来推計人口。
高松市の人口は今後も減少傾向が続き、
2035年には40万人を下回ることが見込まれています。



(出典) 2020年まで総務省「国勢調査」、2025年以降は高松市「たかまつ人口ビジョン 令和元年度改訂版」をもとに作成

高松を取り巻く環境

POINT 2

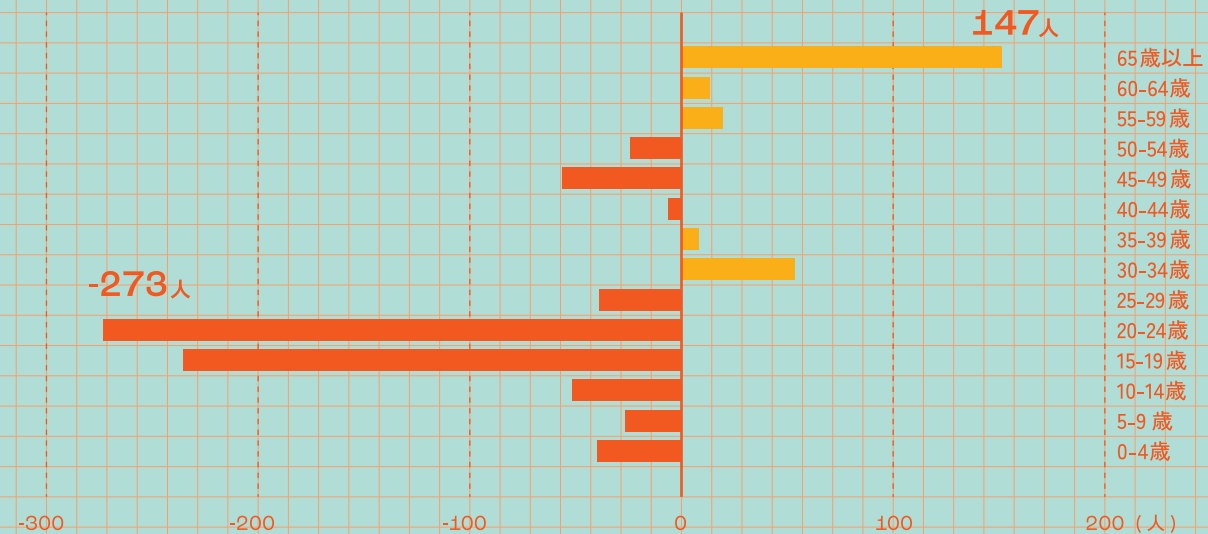
県外への転出超過

香川県の転出入の推移と年齢別県外転出入の状況。

年々、転出者数が超過傾向にあり、特に将来の担い手となる

若い世代の減少が顕著です。

年齢別の転入出増減（転入者－転出者数）



（出典）総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」をもとに作成
令和元年（2019年）～令和5年（2023年）平均

高松を取り巻く環境

POINT 3

働き方、生活様式の多様化

コロナ禍を経て、人々の意識や行動は大きく変化しました。

都市圏を中心に、場所を選ばない働き方が広まるなど、新たなライフスタイルが浸透。

ただし、東京圏一極集中の状況は更に拡大しています。

高松を取り巻く環境

POINT 4

人口の都市間競争の激化

各自治体が移住促進に向けた取組を強化。

移住者や関係人口の拡大に向けた都市間の競争は、ますます激化しています。

これまでの市の取り組み

関係人口づくり

企業誘致、
移住定住促進

交流人口づくり

観光
プロモーション

ロゴマークの活用



これまでのシティプロモーションは、市が事業ごとに独自で実施していて、
市の中でも統合的な高松ブランドの発信がなされていませんでした。
各分野を包含したシティプロモーションのビジョンの必要性が増していました。



庵治町の風景

「手をあわせて
心をこめる
昔からの
特別な時間



讃岐國分寺



最明寺



^Tちょっと待って
^K今日って
^Mもしかして
^Tテスト...？



^T たっぷりの
^K 風と
^M みどりと
^T ともにある



TAKAMATSU RESEARCH

高松市の「今」について聞いてみた

高松の今を見つめ 目指す未来を見つけるために 調査を実施しました。

実施内容 ①

高松市民 500人 & 首都圏の若者 300人に
アンケート調査を実施

調査期間：2024年 5月15日～22日

実施内容 ②

高松市民に現地インタビュー

実施日：2024年 7月22日、23日

実施内容 ③

首都圏の若者とのワークショップ

実施日：2024年 6月30日、7月1日、2日



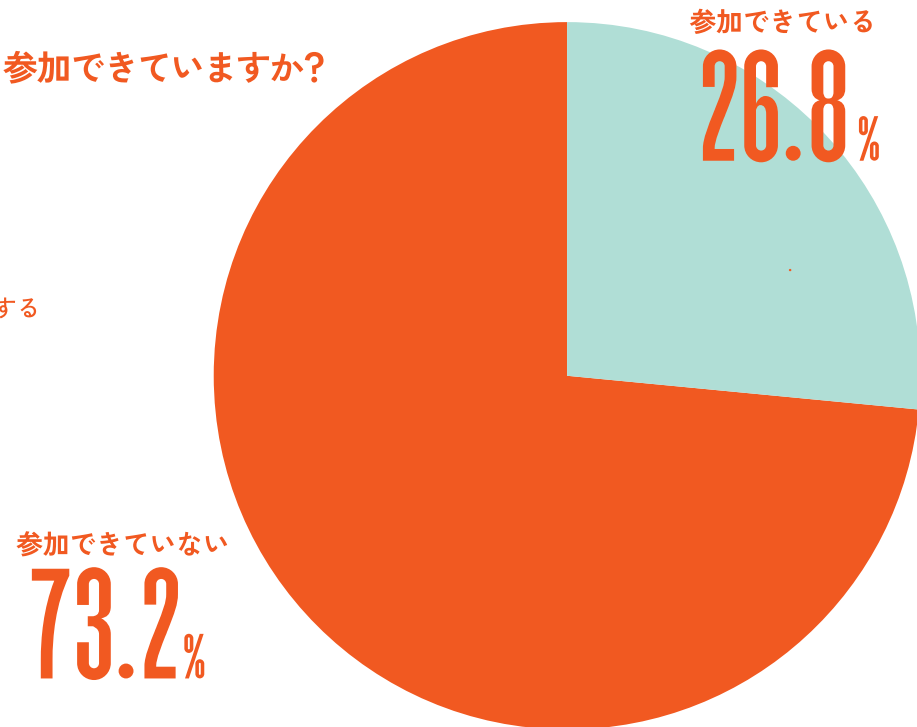
丸亀町商店街の風景

RESEARCH #01 高松の人に聞きました

Q あなたは高松の活動に参加できていますか？

A 73.2%の高松市民が
参加できていない。

市の活動に対して、市民が参加する
意欲も26.8%と低い状況。

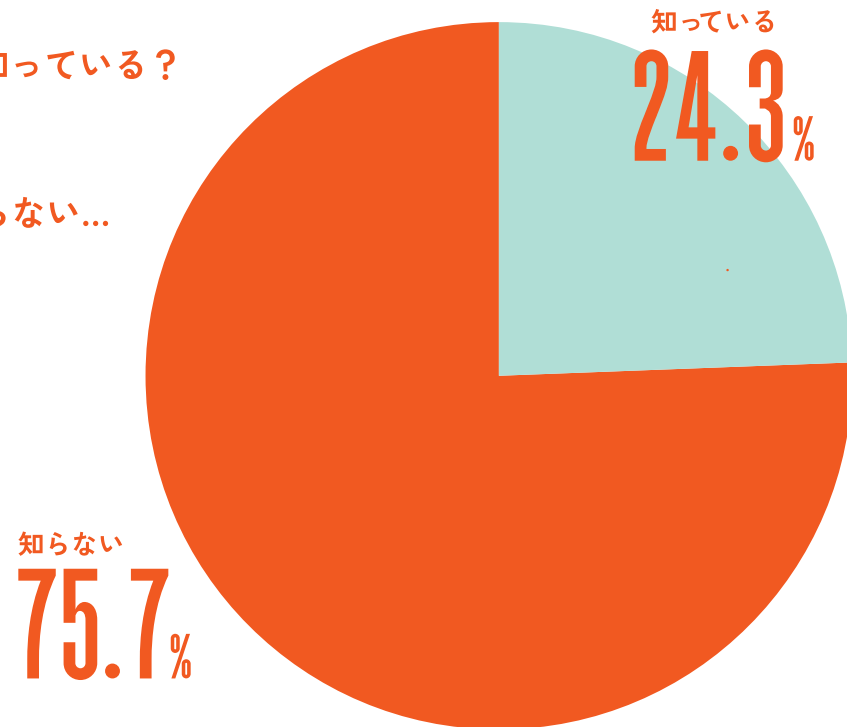


RESEARCH #02 首都圏の人に聞きました

Q 高松ってどんなところか知っている？

A 首都圏の人の75.7%が知らない...

首都圏での高松市の認知度は24.3%
1/4にも達していない状況。



Q 高松ってどんなところ？

人があたたかくて、付き合いやすい。

基盤の目に道路が配置されているので、
東西南北が分かりやすく、初めて訪れた人にも優しいまち。

海と山が近く、主要な都市機能も近くに集まっていて、
生活するのに便利な、コンパクトシティ。

災害が少なく安心。

まちのことを考えて、これやろうあれやろうって
考えている人たちは沢山いるが点在しており、もったいない。

高松の人は内気なので自ら魅力は発信しない。

Q 高松と聞いてイメージするのは？

温暖な気候で住みやすい

食べ物がおいしい

うどんがおいしい

四国の玄関口

自然が豊か

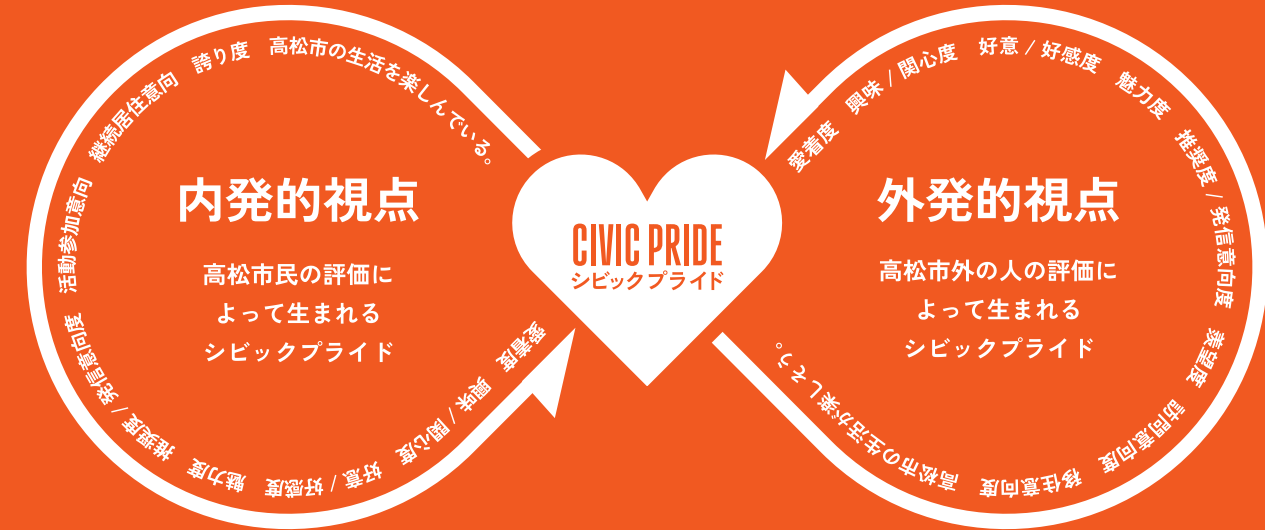
景色がきれい

高松の「これから」について考えてみた

まちづくりのためには、
【誇らしい】と【うらやましい】が
循環していくことが不可欠。

そのために ...

- ① 「市の一方通行な施策」というイメージを払拭する。
- ② 「たのしい」は+αじゃない。たのしいこと自体を価値の中心に置く。
- ③ 市民一人ひとりの「地元愛」を信じ、多様な愛し方を尊重する。



高松市が目指す未来

シティプロモーションの主演は、高松人。
みんなで盛り上げて
高松人にスポットライトが当たる。
それを見ている周りもたのしくなる。
人もまちも誇れる、高松。



さいごに

「人がつどい 未来に躍動する 世界都市・高松」

この実現のためには、多くの方に「高松人」になってもらうことが大切です。

このビジョンを読んだ方にはきっと、

「高松のシティプロモーションって簡単じゃないか。

TKMT でたのしめばいいのか。」とっていただけたはず。

そう思ったあなたはもう立派な高松人。

このビジョンブックに載っているTKMTだけじゃない、

あなたの TKMT を期待しています。

みんなの TKMT が広まること。そうすることで

^T高松は ^Kこれから ^Mもっと ^Tたのしくなるぞ！

...ほら、TKMT になってる。

TKMT

高松